

実施内容

焼き物作りを目指す地域内外の若者への、技術習得の為の人材育成と交流の拠点として、丸林製陶所の空き工場の維持管理を行った。

NPO 法人「窯どこ」では、各地から美濃焼の魅力に惹かれ、地元事業所に、定期的に勤めながら少ない収入で、懸命に焼き物の技術を習得しようと作品作りに頑張っている若者の支援をし、その焼き物作りに熱い思いを持った若者と、将来の展望を失いかけている地元の後継者や従事者との交流を深める機会と場所を提供する事で、焼き物の魅力を再発見し、其れが活力となり、地場産業と地域の活性化に繋がっていくことを目標として、工房の整備や交流会を実施してきた。

<p>作業場（工房）</p> 	<p>作業場（工房）</p> 
<p>作業場（工房）</p> 	<p>交流会（12月）</p> 